732180101964

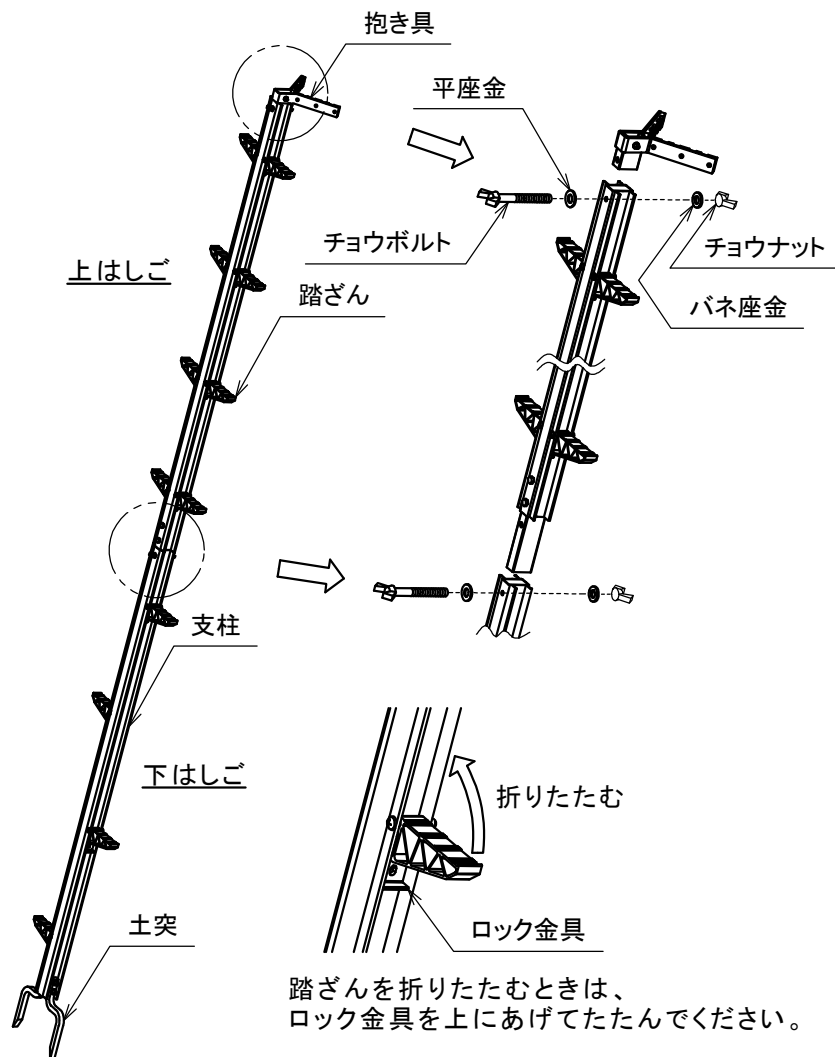
アルミニウム合金製 **枝打ちはしご**

W型 取扱説明書

このたびは本製品を、お買い上げいただきましてありがとうございます。
この取扱説明書は、本製品の使い方と使用上の注意事項について記載しています。ご使用前には必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、事故が起こらないよう、内容にしたがって正しくお使いください。
また、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる所へ大切に保存してください。

●**高所の枝打ち作業は危険が伴う作業です。林業従事者や熟練の作業指導者の指導の下使用してください。**
●**この取扱説明書に書かれた使いかた以外の使用方法や注意事項を守らずに、事故を起こされても責任を負いかねますのでご了承ください。**

枝打ちはしごの組み立て方

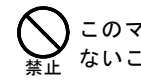
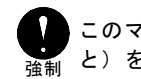
W－31A型は「上はしご」「下はしご」の2本継ぎ（約3m）です。
W－46A型は31A型に「中はしご」を加えたもの（約4．5m）です。
4．5m以上には継ぎ足さないでください。

1. 上はしごと（中はしご）下はしごを接続し、ちょうボルト・ちょうナットでしっかりと締めつけます。
2. 上はしごと抱き具を接続し、ちょうボルト・ちょうナットでしっかりと締めつけます。
3. 踏ざんを確実にロックしてください。
（踏ざんを折りたたむ時は、ロック金具を上にあげてたたんでください。）

表示マークについて

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。
取扱説明書や製品ラベルに記載されているマーク付の説明は、安全上、特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険
記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

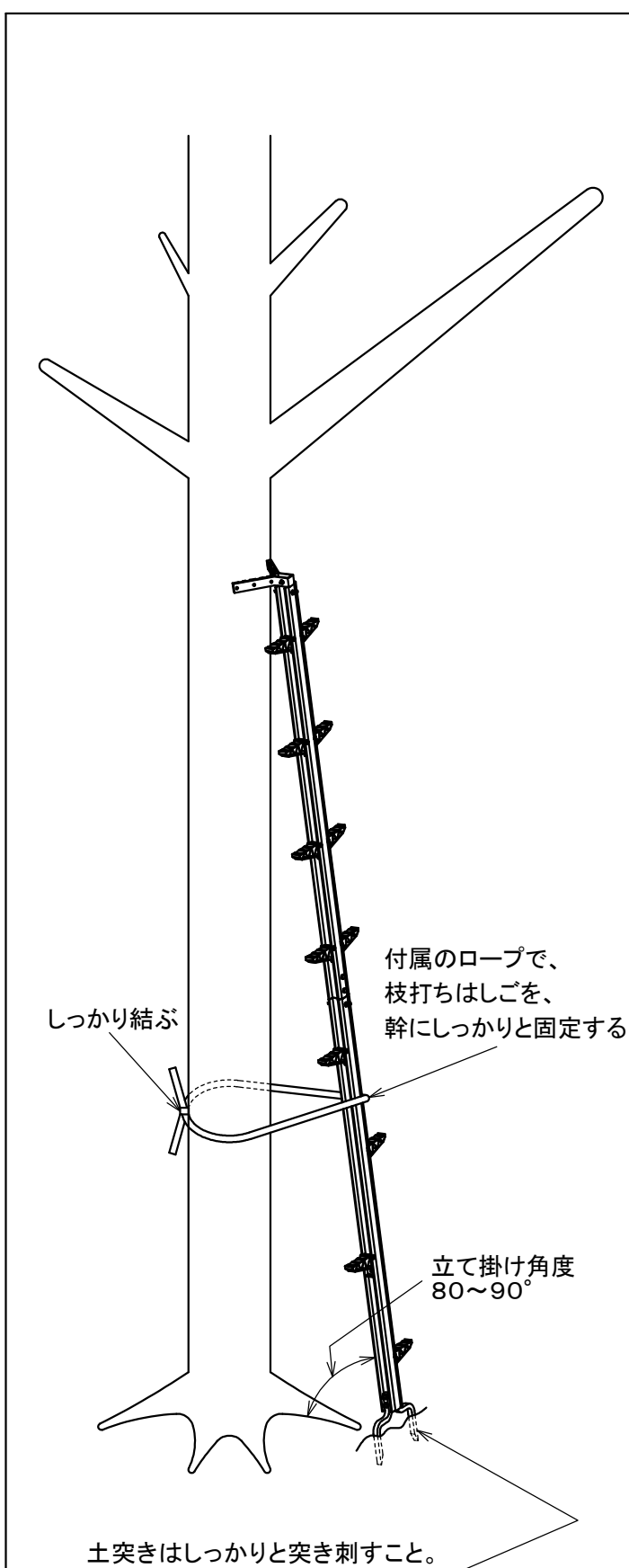
警告
記載されている内容を守らなければ、死亡や障害事故が生じる危険のあることを示します。

注意
記載されている内容を守らなければ、けがや製品が破損する恐れのあることを示します。

禁止　このマークは、禁止（してはいけないこと）を示します。

強制　このマークは、強制（必ずすること）を示します。

感電注意
持ち運びや、移動・設置時に、配電線に触れると、感電して危険であることを注意しています。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

枝打ちはしごの立て掛けかた

使用条件について

ここに記載されている注意事項を守らないと、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

警告 禁止
枝打ちはしごとしての用途以外の使い方をしないでください。
この製品は、杉やヒノキ等の高さの低い部分（3～4．5m）の枝打ちに使用するはしごです。使い方を誤ったり、用途以外の使い方をしますと、転倒や転落による重大な事故の恐れがあります。

警告 強制
最大使用質量１００ｋｇの範囲内で使用してください。
体重と荷物の合計質量が１００ｋｇを超える場合は使用しないでください。

警告 禁止
枝打ちはしごを加工や改造しないでください。
重大な事故を起こす恐れがあります。

危険 禁止
作業中は周りに人を近寄らせないでください。
切り落とした枝が落ちてきて危険です。

注意 禁止
身体が下記の状態のときは、使わないでください。
・疲れているとき
・薬やお酒を飲んだとき
・病気や妊娠しているとき
・身体に異常を感じるとき
身体のバランスが保てず、転倒や転落の恐れがあります。

注意 強制
使用に適した服装で使ってください。
また、作業帽（ヘルメット）の着用をお勧めします。
製品に引っ掛かったり、すそを踏みつける恐れのある服装で使用しないでください。

警告 強制
枝打ちはしごでの作業の際は、必ず安全帯などの転落防止措置を施して使用してください。

警告 禁止
枝打ちはしごや木の幹から両手を離しての作業は絶対にしないでください。
また、チェーン・ソーのような身体のバランスをくずしやすい道具は絶対に使用しないでください。

警告 禁止
枝打ちはしごを立て掛けた幹の伐採は絶対にしないでください。
伐採した幹が自分やはしごにぶつかり、事故の原因になります。

安全作業のために、必ず守っていただきたいこと

ここに記載されている注意事項を守らないと 、死亡や重大な事故、製品の破損が生じる恐れがあります。

使用条件について－つづき－

注意 禁止

お子様や取扱説明書・警告ラベルの内容が理解できない人には、使わせないでください。

この製品の取扱説明書や警告ラベルには、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、内容が理解できない人が使うと危険です。

注意 強制

この製品を人に貸すときは、取扱説明書も共に貸し出してください。

取扱説明書には、安全に使用する上で特に重要なことが書かれていますので、よくご理解のうえ使うように指導してください。

ご使用になる前に

警告 強制

使う前には、必ず「ご使用前の点検」を行い、異常のないことを確認してください。

異常のあるときは、絶対に使わないでください。重大な事故につながる恐れがあります。

警告 禁止

変形した枝打ちはしごを、使わないでください。

この製品はアルミ製です。曲がったアルミ材は曲げ直すと強度がいちじるしく低下します。したがって、変形した枝打ちはしごを修理して使いますと、容易に折れたり曲がったりして、重大な事故の原因になります。

運ぶときは

注意 禁止

枝打ちはしごを持ち運ぶときは、引きずったり、投げたり、乱暴に扱わないでください。

乱暴に扱うと、変形やへこみ・破損の原因になります。

注意 強制

枝打ちはしごを持ち運ぶときは、踏ざんを折り畳んで、周囲に十分気をつけて運んでください。

土突や連結部などでケガをする恐れがあります。

設置する場所について

危険 強制

設置するときや持ち運ぶときは配電線に注意してください。

この製品は電気を通しますので、配電線に触れると感電し、重大な事故に繋がる危険があります。

注意 禁止

雨の中や風の強い場所には、設置しないでください。

濡れた踏ざんで滑ったり、強い風を受けて身体のバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

注意 禁止

足元や周囲がはっきり見えない暗がりには、設置しないでください。

足を踏み外したり、周囲の危険な物に気付かないことが原因で、転倒や転落の恐れがあります。

注意 禁止

枝打ちはしごが安定しないような木には設置しないでください。

枝打ちはしごが安定せず、転倒・転落の恐れがあります。

枝打ちはしごを立て掛けるとき

危険 強制

枝打ちはしごの立て掛け角度は、８０～９０度にしてください。

危険 強制

枝打ちはしごを立て掛けるときは、土突きをしっかりと突き刺し、付属のロープで枝打ちはしごをしっかりと幹に固定してください。

警告 禁止

枝打ちはしごを水平にして使わないでください。

足が滑ったり、枝打ちはしごの破損によって、転倒や転落の恐れがあります。

枝打ちはしごを昇り降りするときは

警告 禁止

同時に二人以上乗らないでください。

枝打ちはしごが不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 禁止

枝打ちはしごを背にしたり、手放しで昇り降りしないでください。

身体が不安定になり、転倒や転落の恐れがあります。

警告 禁止

支柱から横に身体を乗り出さないでください。

身体を乗り出すとバランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。

警告 禁止

身体の安定が得られないような荷物を持って、枝打ちはしごを昇り降りしないでください。

バランスをくずして、転倒や転落の恐れがあります。そのような荷物があるときは、背中に背負うなどして、両手両足が使える状態にしてください。

警告 禁止

枝打ちはしごは静かに昇り降りし、枝打ちはしごの途中から飛び降りたりしないでください。

障害事故の恐れがあります。降りるときは、最下段の踏ざんまで使って、静かに降りてください。

ご使用前の点検

- **●支柱にねじれ・へこみはありませんか。**
  ある場合は絶対に使用しないでください。
- **●踏ざんに曲がり・へこみはありませんか。**
  ある場合は絶対に使用しないでください。
- **●ねじのゆるみや抜け落ちはありませんか。**
  ある場合は絶対に使用しないでください。
- **●踏ざんに泥・油・水・雪などの付着はありませんか。**
  ある場合はきれいにふき取ってください。
- **●各部の踏ざんをねじってみて、ガタツキがないか確認してください。**
  ある場合は絶対に使用しないでください。

使用後のお手入れと保管のしかた

１．お手入れのしかた

はしごにとって泥・汚水・セメント・石灰・海水は大敵です。いつもきれいにしておいてください。

<掃除のしかた>

①汚れは、濡れ雑巾などできれいに拭き取ってください。
②汚れがいちじるしい場合は、水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
③油系の汚れはクリーナーや洗剤で落とした後、クリーナーや洗剤が残らないように、きれいに拭き取ってください。

注意

クリーナーや洗剤を付けたままにしていますと腐食の原因になります。

２．保管のしかた

①雨や直射日光の当たらない、風通しの良い乾燥した場所を選んで保管してください。雨や直射日光が当たると、各部の腐食により、強度低下の原因になります。
②はしごが濡れているときは、十分に乾燥させてから保管してください。

注意

●保管中は、本製品の上に物を置かないでください。変形の原因になります。
●農薬やセメント・石灰の近くに本製品を置きますと、化学反応を起こして腐食の原因になりますので、絶対に置かないでください。

禁止

製品に異常があった場合、自分の判断で手直しや補修を絶対にしないでください。一度変形した本体や金具は、いちじるしく強度が低下しており、手直しをしても本体や金具の破損が起こり、転倒や転落による人身事故の原因となります。

アルインコ株式会社
〒５６９－８５１０　大阪府高槻市三島江１－１－１
お客様相談室　0120－302－669
１０：００～１６：００　ただし１２：００～１３：００及び土・日・祝を除く

P１０．０６